

ノロウイルスにご注意ください

感染力が強く少量でも、おう吐、下痢、発熱などの症状を引き起こすノロウイルス。正しく理解し、食中毒を予防しましょう。
園食品保健課(☎241-7434、☎241-2567)

ノロウイルス食中毒の特徴

- 1年を通して発生。ピークは12月～翌年1月で、5月ごろまで多発する傾向がみられます
- 発症するまでの時間は、一般的に24～48時間。通常、下痢などの症状が1～2日続いた後、回復します
- 感染経路はさまざま。患者の便やおう吐物のほか、感染者が調理した食品やウイルスを取り込んだ二枚貝が加熱不十分だった場合なども原因となります
- 患者の下痢便やおう吐物は大量のウイルスを含みます。症状がなくなっても、2週間～1カ月程度、便にウイルスが排出されることがあるので注意が必要です

食中毒予防の重要なポイント

手洗い

食事や調理の前、トイレの後などはせっけんを使って、効果的な手洗いの方法(右記)で手全体を洗う。

加熱調理

食材は中心部まで十分に加熱する(中心温度85～90℃で90秒以上)。

市HP ページ番号 8055



手洗い不足になりやすい箇所



色の付いた箇所が洗い残しの多い所。ノロウイルスはとても小さく、手のしわや指紋に入り、容易には落ちません

効果的な手洗いの方法

- ①せっけんを付けてよく泡立てる
 - ②手を組んで指の間をこする
 - ③手のひらをひっかくようにして爪の間も
 - ④手の甲に手のひらを重ねて手の甲と指の間を洗う
 - ⑤親指を握って回す
 - ⑥手首を握って回す
 - ⑦流水でよく洗い流す
- ①～⑦を繰り返し、2度洗いすると、残存ウイルス量は100分の1に減少します

保育園などの一次受け付けが始まります

11月24日(水)から、保育園などの来年4月入園の一次受け付けを、区福祉課で開始します。
園区福祉課(問い合わせ先は下記)



【対象】

保護者が仕事や病気、妊娠・出産、求職活動、家族の介護・看護などで、昼間、家庭で保育できない乳幼児のうち、①4月から新しく入園を希望する乳幼児、②既に申し込んでいるがまだ入園が決まっていない乳幼児

【対象施設】

保育園(公・私立)、認定こども園(公・私立)の2・3号認定部分、小規模保育事業所(私立)の地域枠部分。施設の名称など詳しくは、保育園などで配布する一覧か市ホームページで

【必要書類】

- ①は所定の申請(申込)書と保育を必要とする証明書などの添付書類。申請(申込)書・保育園などの一覧は、11月24日(水)から、区福祉課、出張所、上記対象施設で配布
- ②は入園を希望する保育園などがある区の福祉課から必要書類を郵送

【申込方法】

必要書類を、11月24日(水)～来年1月11日(火)の平日8時半～17時に、入園

を希望する対象施設がある区の福祉課へ

【夜間・休日受け付け】

区福祉課で12月16日(水)、来年1月6日(水)は20時まで、12月26日(日)は9時半～16時に受け付け

【二次受け付け】

一次申し込みの結果、保留となった人、一次申し込み間に合わなかった人は、来年2月21日(月)～28日(月)の二次受け付けに申し込み可

【3月入園の受け付け】

3月入園の受け付けは、来年1月11日(火)まで。詳しくは、市ホームページで



市HP ページ番号 5273



保育園Q&A

- Q 複数園を希望できますか？
A できます。各区福祉課へご相談ください
- Q 住所地の区以外の園にも申し込みめますか？
A 申し込みます。区福祉課にお申し込みを
- Q 園の見学はできますか？
A 希望する園に直接ご相談ください
- Q ならし保育はできますか？
A 育児休業復帰時か、就労開始時には、その2週間前から入園希望日として申し込み可能ですので、こちらをならし保育期間としてご利用ください

問い合わせ先(区福祉課)

区	連絡先	区	連絡先	区	連絡先	区	連絡先
中	☎504-2569 ☎504-2175	南	☎250-4131 ☎254-9184	安佐南	☎831-4945 ☎870-2255	安芸	☎821-2813 ☎821-2832
東	☎568-7733 ☎568-7781	西	☎294-6342 ☎294-6311	安佐北	☎819-0605 ☎819-0602	佐伯	☎943-9732 ☎923-1611

芸備線に乗って、魅力を発見しよう!

芸備線沿線地域を鉄道で巡り、ゆったりした時間を満喫しませんか。園乗りんさい芸備線実行委員会事務局(観光政策部観光企画担当(☎504-2243、☎504-2253))

芸備線沿線地域の謎解き
来年1月31日(月)まで

架空の存在(もののけとゾンビ)に縁のある2つのまちを芸備線で周遊しながら謎を解き明かすゲームです。
【遊び方】下の二次元コードから。正解者には抽選で、もののけ関連グッズなどをプレゼント!

インスタフォトコンテスト
12月31日(金)まで

広島駅～東城駅の県内区間の風景などの写真を募集しています。応募は下の二次元コードから。入賞作品は後日ポスターに掲出予定です。入賞者には沿線市の特産品を贈呈します。

※新型コロナウイルスの感染状況によっては、中止や開催・募集の期間を変更する場合があります

哀悼の意を表します 名誉市民 坪井直氏 逝去

広島市名誉市民の坪井直さんが、10月24日、逝去されました。96歳でした。



20歳の時、爆心地から1.2キロの路上で被爆された坪井さんは、昭和22年に中学校教諭となり、生徒に原爆の恐ろしさを伝え続けました。退職後は、数多くの修学旅行生などに被爆体験証言を行うとともに、平成12年からは、日本原水爆被害者団体協議会の代表委員として、長年にわたり、核兵器廃絶と被爆者援護に尽力されました。

また、平和記念資料館の再整備や

平和宣言の作成に当たりご意見を頂くなど、本市の平和行政の推進に多大なご尽力を頂いたほか、被爆体験の継承や核兵器廃絶に向けた諸活動を力強く牽引してこられました。

こうした核兵器のない平和な世界の実現に並々ならぬ熱意を傾けた活動により、国際的な核兵器廃絶の機運を高め、核兵器禁止条約の発効にも多大な貢献をされるなど、その功績は誠に偉大であり、広島市民の誇りでした。

本市は、平成30年4月5日、坪井さんに広島市名誉市民の称号を贈呈しました。

園秘書課(☎504-2037、☎246-4734)